



ハイ！ スクール通信 High School communication - 市内高校通信 - Vol.13



岱志高校、有明高校、荒尾支援学校の市内3つの高校の取り組みや学生たちの様子などをお届けします。地元高校の新たな魅力の発見につながるかも！

有明高校から2つのトピックスをお届けします

第144回九州地区高等学校野球熊本大会 有明高校が準優勝

Topics1



3月22日から行われた当大会で、野球部は決勝で惜しくも敗れたものの、準優勝という結果を収めました。

野球シーズンが到来し、各大会でも結果が伴ってきて、夏の甲子園に向け一層の飛躍を期待されます。

浅田将汰選手はU-18野球日本代表の一次選考合宿に参加し、今後の活躍が楽しみです。

入学式を開催しました

Topics2

4月8日に入学式を行い、319人が入学し、それぞれの夢へ向けてのスタート



を切りました。浅田市長をはじめ、多くの来賓からお祝いの言葉をいただき、新入生も身の引き締まった表情でした。

かけがえのない学友との出会いを大切に、生徒たちはこれから自強不息の精神で励み続けていきます。

地域の活動 掲示板

グラウンドゴルフ大会

3/17



緑ヶ丘地区協議会

親睦運動会

3/24



有明地区協議会

中桜祭

4/7



よかまち中央会

夕方市

4/20



万田地区協議会

4/14・15

わたしたちが伝統を引き継ぐ！ ～上荒尾熊野座神社春季例大祭～

▶「しなやかに」「四幣」を舞う子どもたち



上荒尾熊野座神社の春季例大祭（ごんげんさん）で、荒尾市指定無形民俗文化財の「上荒尾熊野座神社神楽」（通称：上小路子ども神楽）が奉納されました。五穀豊穡や家内安全を祈願して舞われるこの神楽には、約160年の歴史があります。14日はあいにくの雨模様でしたが、夜神楽が始まる前には雨もやみ、15日は晴天の中で昼神楽を披露しました。ことしは年長の女の子がかわいらしい舞を披露し、会場からは大きな歓声があがりました。

4/16

地域の安全に長きにわたり貢献 ～消防団永年勤続功労章 受賞～

▶浅田市長（右）へ受賞報告をする前田（左）さん



前田隆信さん（金山上）に、消防庁長官から消防団永年勤続功労章が贈られました。前田さんは「最初は先輩に誘われて、気軽な気持ちで消防団に入部しました。それから30年以上が経過しましたが、消防団活動を経験していくにつれ、年々防災意識が向上しています。できるならば、生涯消防団活動を続けていきたいと思っています。消防団員の成り手が不足しているの、若い人にも興味を持ってほしいですね」と話し、今後の活動にも意欲を見せました。

5/1

新たな時代の幕開け

～婚姻届受け付けの休日開庁～

▶「令和」の書の前で記念撮影をする新婚夫婦



市では令和初日の婚姻届の受け付けのため、市民課の戸籍受付窓口を開庁し、17組（開庁時間外3組を含む）が訪れました。総合案内前には、岱志高校書道部の生徒が書いた、たたみ約1畳分の「令和」の書が飾られ、新婚夫婦が記念撮影をする姿が見られました。婚姻届を出しに来た夫婦は「大きな令和の前で写真が撮れて、記念になった。これから、2人仲良く過ごしていきたい」と話しました。令和の書は、5月31日まで総合案内前に飾られました。

5/12

夜の万田坑で謎解き

～夜の炭鉱 万田坑のナゾをとけ！～

▶夜の万田坑で、協力しながらクイズを解く小学生たち



熊本大学学生が企画、立案、運営をした、小学生を対象にしたイベントを夜の万田坑で開催しました。

「昔、万田坑が炭鉱マンからもらったという、時間とともに失われた大切な手紙を取り戻す」というストーリーに沿って、約50人の子どもたちが5～6人のチームに分かれて、チェックポイントを回りながら炭鉱にちなんだクイズを解きました。参加した子どもたちは、昼間とは違う夜の万田坑体験を楽しんでいました。